

2024年9月24日

各位

**乾燥弱毒生麻疹風しん混合ワクチン
「ミールビックⅡ皮下注用」製造販売承認取得のお知らせ**

一般財団法人阪大微生物病研究会（本部：大阪府吹田市、理事長：米田悦啓、以下「BIKEN 財団」）は、麻疹および風疹ウイルスによる感染症を予防する乾燥弱毒生麻疹風しん混合ワクチン「ミールビックⅡ皮下注用」（以下、「ミールビックⅡ皮下注用」）について、9月24日に、厚生労働省より製造販売承認を取得しましたのでお知らせいたします。

「ミールビックⅡ皮下注用」は、既存品である乾燥弱毒生麻疹風しん混合ワクチン「ミールビック」（以下、「ミールビック」）の改良品となります。「ミールビック」は2005年に上市され、現在は小児定期接種および成人の風しん第5期定期接種に用いられています。

「ミールビックⅡ皮下注用」では、風疹ウイルスの培養基材をウズラ胚培養細胞からセルバンクシステムで管理されたヒト二倍体細胞（MRC-5）に変更したことで、ウズラ卵の供給リスクをなくしました。これにより安定した原材料調達を可能にし、麻疹風しん混合ワクチンのさらなる安定供給に貢献します。なお、「ミールビックⅡ皮下注用」の発売時期は、麻疹風しん混合ワクチンの需要や「ミールビック」の供給終了時期を考慮し、今後、検討を進めてまいります。

BIKEN 財団は、今後もワクチンの開発、製造と安定供給を通して、さまざまな感染症の予防ならびに世界の人々の健康に貢献できるよう努めてまいります。

以上

◆お問合せ先

一般財団法人阪大微生物病研究会 広報室

TEL：06-6877-4802

◆一般財団法人阪大微生物病研究会について

BIKEN 財団は、ワクチンの研究・開発と供給を担う、バイオ・スペシャリティ・ファーマです。1934年の設立以来、社会の要請に応え、数多くの日本初となるワクチンの開発、生産、供給を行うとともに、先進的な臨床検査サービスを提供し、公衆衛生に貢献してまいりました。

BIKEN 財団はこれからも「優れたワクチンを通じて、世界中の人々の大切な命を守る。」というミッションの下、病の不安から解放された、すこやかな社会をめざし、高度なサイエンスと独自のバイオ技術の進歩を追求し続けます。 <https://www.biken.or.jp/>